級別に取り組む、漢字の問題プリント

漢字ドリル

漢検 準2級

第14巻　問題のみ

読み、書き、くり返し。

36字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

階 集 面 題 飲 館

問題にじっくり取り組む

本文 34ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

diglabo

漢検の級別配当を参考にした独自教材です。公式問題集ではありません。

じゅん2きゅう 14かん たんい1 A

なまえ

/ 18

1 店の 一(いっ) [ ](かい) でパンを売る

2 物語の楽しい 場(ば) [ ](めん) を絵にかく

3 図書館での [ ](いん) 食(しょく) は禁(きん)止だ

4 ベンガルトラはトラの [ ](あ) 種(しゅ) だ

5 沖縄は [ ](あ) 熱(ねっ) 帯(たい) の気候だ

6 ドレミの 音(おん) [ ](かい) をピアノでひく

7 美人画には 細(ほそ) [ ](おもて) の女性が多い

8 契約書の 字(じ) [ ](づら) だけを追う

9 駅前に [ ](いん) 食(しょく) 店(てん) がならぶ

10 先生のふえの音を聞いて 集合 する

11 ねる前に 宿題 をすませる

12 森のおくに古い 館 がたっている

13 ねこがたなの 上 で昼(ひる)ねをしている

14 お祭りに大勢(ぜい)の人が 集まる

15 兄はめずらしい切手を 集める

16 町の 会館 で音楽会が開かれる

17 年上 の子が手をつないでくれた

18 この歌の 主題 は友達(だち)の大切さだ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 14かん たんい1 A-2

なまえ

/ 14

1. 鉄板の表面に［あ］鉛（えん）をめっきする
2. 有名画家の［あ］流（りゅう）にとどまる作品
3. 子供（ども）部屋は二（に）［かい］にある
4. デパートの三（さん）［がい］で服を買う
5. 店で温かい［の］み物（もの）を買う
6. キャンプで［の］み水（みず）を運ぶ
7. 昼休みの図書室に本好きが集う［　］
8. 旗（はた）を上下にふって合図（あいず）する［　］
9. 川上から大きなものが流（なが）れてきた［　］
10. お気に入りの詩集を友達（だち）におくる［　］
11. 町の話題になったパン屋に行く［　］
12. 本の表紙で題名をたしかめる［　］
13. 開館時間まで入り口の前でまつ［　］
14. 毎週月曜日は休館なので行けない［　］

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 14かん たんい1 B

なまえ

/ 15

1. 朝八時に校門に □(しゅう) 合(ごう) する
2. 帰ったらすぐ 宿(しゅく) □(だい) をする
3. 学校の 屋(おく) □(じょう) から町を見る
4. モグラが 地(ち) □(じょう) に顔(かお)を出す
5. 体育館で全校 □(しゅう) 会(かい) がある
6. 新しい遊具が 話(わ) □(だい) になる
7. エレベーターで 一階 におりる □
8. まくが下りて 場面 がかわる □
9. 校庭の 水飲み 場で手をあらう □
10. 恐竜が栄えた 白亜紀 の地層を調べる □
11. 緊張(きん)した 面持ち で待つ □
12. 美人画には 細面 の女性が多い □
13. 図書館での 飲食 は禁止(きん)だ □
14. ヒット作の 亜流 が次々に現れる □
15. リコーダーで 音階 を練習する □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 14かん たんい1 B-2

なまえ

/ 16

1. 毎週 図書(と しょ) □(かん) で本をかりる
2. エレベーターが □(じょう) 下(げ) にうごく
3. 暑(あつ)いので □(うわ) 着(ぎ) をぬぐ
4. しずかな部屋で本に □(しゅう) 中(ちゅう) する
5. みんなの作文を 文(ぶん) □(しゅう) にまとめる
6. 書いた作文に □(だい) 名(めい) をつける
7. 教科書の中から 出(しゅつ) □(だい) される
8. 体育(たいいく) □(かん) でとび箱をする
9. 契約書の 字面 だけを追う □
10. 北海道の大部分は 亜寒帯 に属する □
11. 亜麻色 の長い髪が風になびく □
12. 高いビルの 階数 を下からかぞえる □
13. 明るいひびきの 長音階 をひく □
14. 夕日で 海面 が赤く光る □
15. つめたいお茶を 飲みすぎ ておなかがいたい □
16. 遠足に温かい 飲み物 を持っていく □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 14かん たんい2 A

なまえ

/ 14

1. テストの前は □(ふ) 安(あん) でねむれない
2. 村の □(い) 戸(ど) で水をくむ
3. 公園(こうえん)の 大(たい) □(ぼく) にせみがとまる
4. 落とし物の持ち主は □(ふ) 明(めい) だ
5. □(い) 戸(ど) 水(みず) でお茶を入れる
6. □(もく) 曜(よう) 日(び) はプールがある
7. □ においをかぐ犬の 鼻 はいつもぬれている
8. □ かるた大会で一位を 争 う
9. □ 転んでズボンにどろが 付 く
10. □ 夜空に 丸 い 月がうかぶ
11. □ マ行やナ行の子音は 鼻 音 だ
12. □ 戦 争 のない世界を願う
13. □ 駅の 付 近 に交番がある
14. □ 冬のコートにボタンを 付 ける

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 14かん たんい2 A-2

なまえ

/ 16

1. □前(えきまえ)の通りに店がならぶ
2. バスが少なくて□便(ふべん)だ
3. 練習が□足(ふそく)して試合に負けた
4. 福(ふく)□(い)は日本海に面している
5. 庭の古(ふる)□(い)戸(ど)をのぞく
6. 春(はる)になって草(くさ)□(き)が芽(め)を出す
7. ベランダの植(うえ)□(き)に水をやる
8. ホームで□(えき)長(ちょう)さんが手をふる
9. 森で切った 丸 太 をトラックで運(はこ)ぶ
10. ゆきだるまは 丸 顔 でにこにこしている
11. 二つのチームが優(ゆう)勝を 争 う
12. 社会科で 戦 争 と平和について学ぶ
13. かばんに名札を 付 ける
14. 家の 付 近 で落とし物を探(さが)す
15. 馬が 鼻 息 をあらくして走る
16. 花粉症(しょう)で 耳 鼻 科 に通う

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 14かん たんい2 B

なまえ

/ 16

1. かぜをひいて［はな］水（みず）が止まらない
2. 戦（せん）［そう］のない世界を願う
3. 駅の［ふ］近（きん）に交番がある
4. 川に［まる］太（た）の橋（はし）をかける
5. ぼくは父に似（に）て［まる］顔（がお）だ
6. 本を読んだ数を弟と競（きょう）［そう］する
7. ホテルの受（うけ）［つけ］でかぎをもらう
8. おふろで［はな］歌（うた）をうたう
9. 父と駅前のパン屋に行く
10. テストの前は不安でねむれない
11. 村の井戸で水をくむ
12. 庭（にわ）の木に小鳥（とり）がとまる
13. 工作は不器用でも、ていねいに作る
14. 市井の人々の暮らしを描く
15. 台風（たいふう）で大木がたおれた
16. まいごになって駅員さんに道をたずねる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 14かん たんい3 A

なまえ

/ 18

1. 体育の時間に号（ごう）□（れい）をかける
2. サッカーの□（なか）間（ま）と練習する
3. 地図で学校の□（い）置（ち）を確（たし）かめる
4. 今（こん）□（や）は月がとてもきれいだ
5. □（れい）和（わ）元年に弟が生まれた
6. 転校生と□（なか）良（よ）しになる
7. かけっこで一（いち）□（い）になる
8. 花火が□（よ）空（ぞら）に上がる
9. テストで八十点以上をとる
10. この池にはかっぱの伝説がある
11. あの山はとなりの山より低い
12. 明日いとこが家に来る
13. 金属（ぞく）のスプーンに熱が伝わる
14. 明日の予定を家族に伝える
15. 最低でも一日三十分は本を読む
16. ねている赤ちゃんのそばで声を低める
17. ピーマン以外は全部食べた
18. 来年の春には弟が生まれる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 14かん たんい3 A-2

なまえ

/ 18

1. 王様が家来に命□する（れい）
2. 宇宙船の司□官になる（れい）
3. あやまって□直りする（なお）
4. つまらないけんかで不□になる（なか）
5. 長さの単□をセンチにそろえる（い）
6. 太陽を見て方□を知る（い）
7. 明るい月□に池の水が光る（よ）
8. 大みそかは深□まで起きている（や）
9. 伝う
10. 低まる
11. 五百円以上買うとおまけがもらえる
12. 点数が五十点以下ならやり直す
13. ありがとうの気持ちを先生に伝える
14. 海の向こうの島の伝説を本で読む
15. ぼくは兄より背が低い
16. 今朝は気温が今年の最低を記録した
17. 来週から夏休みだ
18. 外国の歌手が来日する

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 14かん たんい3 B

なまえ

/ 16

1. テストで八十点 □い 上(じょう) をとる
2. この池にはかっぱの □てん 説(せつ) がある
3. 最(さい) □てい でも一日三十分は本を読む
4. □らい 年(ねん) は妹も小学生になる
5. 十オ □い 下(か) は入場料が無料だ
6. 母からの □でん 言(ごん) を姉に話す
7. アイスは □てい 温(おん) の場所に置く
8. □らい 週(しゅう) の月曜はテストだ
9. 体育の時間に 号令 をかける
10. ぼくと妹はとても 仲 がよい
11. 百の 位 の数字を答える
12. 冬は五時にはもう 夜 になる
13. 不動産屋の 仲介 で部屋を借りる
14. 地図で学校の 位置 を確(たし)かめる
15. 日直の 号令 で起立する
16. 今夜 はカレーライスを作ろう

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 14かん ふりかえり3 A

なまえ

/ 24

1. 店の一(いっ)□(かい)でパンを売る
2. 物語の楽しい場(ば)□(めん)を絵にかく
3. 図書館での□(いん)食(しょく)は禁(きん)止だ
4. □(えき)前(まえ)の通りに店がならぶ
5. テストの前は□(ふ)安(あん)でねむれない
6. 村の□(い)戸(ど)で水をくむ
7. 体育の時間に号(ごう)□(れい)をかける
8. サッカーの□(なか)間(ま)と練習する
9. 公園(こうえん)の大(たい)□(ぼく)にせみがとまる
10. 練習が□(ふ)足(そく)して試合に負けた
11. 先生のふえの音を聞いて 集合 する
12. ねる前に 宿題 をすませる
13. 森のおくに古い 館 がたっている
14. においをかぐ犬の 鼻 はいつもぬれている
15. かるた大会で一位を 争う
16. 転んでズボンにどろが 付く
17. テストで八十点 以上 をとる
18. この池にはかっぱの 伝説 がある
19. あの山はとなりの山より 低い
20. ねこがたなの 上 で昼(ひる)ねをしている
21. 夜空に 丸い 月がうかぶ
22. 明日いとこが家に 来る
23. 森で切った 丸太 をトラックで運(はこ)ぶ
24. 二つのチームが優(ゆう)勝を 争う

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 14かん ふりかえり3 A-2

なまえ

/ 24

1. 地図で学校の［い］置（ち）を確（たし）かめる
2. 鉄板の表面に［あ］鉛（えん）をめっきする
3. 今（こん）［や］は月がとてもきれいだ
4. バスが少なくて［ふ］便（べん）だ
5. 落とし物の持ち主は［ふ］明（めい）だ
6. ［い］戸（ど）水（みず）でお茶を入れる
7. 福（ふく）［い］は日本海に面している
8. 有名画家の［あ］流（りゅう）にとどまる作品
9. 王様が家来に命（めい）［れい］する
10. 宇宙（うちゅう）船の司（し）［れい］官（かん）になる
11. あやまって［なか］直（なお）りする
12. 転校生と［なか］良（よ）しになる
13. 旗（はた）を上下にふって合図（あいず）する
14. 川上から大きなものが流（なが）れてきた
15. ゆきだるまは丸顔でにこにこしている
16. 社会科で戦争と平和について学ぶ
17. 兄とどちらが先に着くか競争する
18. かばんに名札を付ける
19. 家の付近で落とし物を探（さが）す
20. 点数が五十点以下ならやり直す
21. ピーマン以外は全部食べた
22. ありがとうの気持ちを先生に伝える
23. 海の向こうの島の伝説を本で読む
24. 糸電話で声が伝わる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 14かん ふりかえり3 B

なまえ

/ 24

1. 朝八時に校門に□合(しゅうごう)する
2. 帰ったらすぐ宿(しゅく)□(だい)をする
3. 毎週図書(としょ)□(かん)で本をかりる
4. かぜをひいて□(はな)水(みず)が止まらない
5. 戦(せん)□(そう)のない世界を願う
6. 駅の□(ふ)近(きん)に交番がある
7. テストで八十点□(い)□(じょう)をとる
8. この池にはかっぱの□(でん)説(せつ)がある
9. 最(さい)□(てい)でも一日三十分は本を読む
10. 学校の屋(おく)□(じょう)から町を見る
11. 川に□(まる)太(た)の橋(はし)をかける
12. □(らい)年(ねん)は妹も小学生になる
13. エレベーターで一階におりる
14. まくが下りて場面がかわる
15. 校庭の水飲み場で手をあらう
16. 父と駅前のパン屋に行く
17. テストの前は不安でねむれない
18. 村の井戸で水をくむ
19. 体育の時間に号令をかける
20. ぼくと妹はとても仲がよい
21. 百の位の数字を答える
22. 恐竜が栄えた白亜紀の地層を調べる
23. 庭(にわ)の木に小鳥(とり)がとまる
24. 冬は五時にはもう夜になる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 14かん たんい4 A

なまえ

/ 17

1. □賀（さが）はのりの産地だ
2. おばあちゃんに郵（ゆう）□（びん）で本を送る
3. 使わない机（つくえ）を□庫（そうこ）にしまう
4. けむりをはいて汽（き）□（せん）が進（すす）む
5. 土（と）□犬（さけん）は体が大きい
6. 雪で電車が止まって不（ふ）□（べん）だ
7. 転校した友達から□（たより）が届（とど）く
8. 農家の米（こめ）□（ぐら）に新米を運ぶ
9. 風（ふう）□（せん）が割（わ）れて大きな音がする
10. 国語辞典の 例文 をノートに写す □
11. 毎日練習して算数に 自信 を持つ □
12. 山の 天候 が急に変わる □
13. 初夏（しょ）になると 麦 が金色に実（みの）る □
14. 赤いタ日を火に 例える □
15. 昔の手紙の 候文 を現代語に訳す □
16. 大きな声で発表できて 自信 がついた □
17. このうどんは国産（さん）の 小麦 で作られている □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 14かん たんい4 B

なまえ

/ 17

1. 国語辞典の□(れい)文(ぶん)をノートに写す
2. 毎日練習して算数に自(じ)□(しん)を持つ
3. 山の天(てん)□(こう)が急に変わる
4. パンは小(こ)□(むぎ)から作られる
5. ごみを減(へ)らす実(じつ)□(れい)を集める
6. □(しん)号(ごう)が青になったらわたる
7. 南の島は暖(あたた)かい気(き)□(こう)だ
8. この畑(はたけ)では大(おお)□(むぎ)を作っている
9. 佐賀はのりの産地だ □
10. 転校した友達から便りが届(とど)く □
11. 昔の家では倉に米をしまった □
12. フェリーという大きな船に乗(の)る □
13. 雪で電車が止まって不便だ □
14. おばあちゃんに郵便で本を送る □
15. 使わない机(つくえ)を倉庫にしまう □
16. 佐賀の有田は焼き物の町だ □
17. 昔(むかし)の汽船の写真(しゃしん)を見る □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 14かん たんい5 A

なまえ

/ 15

1. 兄に□金(しゃっきん)して本を買う
2. 教室の右(みぎ)□(がわ)に窓(まど)がある
3. クラスで図書委(い)□(いん)になる
4. かさは友達の□(か)り物(もの)だ
5. 道の両(りょう)□(がわ)に木が並(なら)ぶ
6. クラスの全(ぜん)□(いん)で校歌を歌う
7. 毎日歩いて健康に気をつける
8. 医者として病院で働く
9. 景気回復の兆しが見え始めた
10. 兄はチームの投手としてマウンドに立つ
11. 子供が心身ともに健やかに育つ
12. 農家の人の労働に感謝(しゃ)する
13. 一億の一万倍は一兆だ
14. 胸の内にかすかな不安が兆す
15. とんできたボールを投げ返す

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 14かん たんい5 A-2

なまえ

/ 16

1. 一(いち)□(おく)は一万の一万倍だ
2. 引っこし先の□(しゃく)家(や)に住む
3. 体育館の□(しゃく)用(よう)を申しこむ
4. コップの外(そと)□(がわ)に水てきがつく
5. 白線の内(うち)□(がわ)に下がる
6. 千万を百倍すると十(じゅう)□(おく)になる
7. 服屋さんで店(てん)□(いん)にサイズを聞く
8. ホームで駅(えき)□(いん)に道をたずねる
9. 朝ごはんを食べるのは健康によい □
10. 早ね早起きで健全な生活を送る □
11. おじは駅前のパン屋で働く □
12. 工場での長い労働を終える □
13. 国の予算は百兆円をこえる □
14. 大雨の前兆に気づいて早めに帰る □
15. エースが九回まで力投する □
16. すもうで横づなが上手投げで勝つ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 14かん たんい5 B

なまえ

/ 16

1. 毎日歩いて□(けん)康(こう)に気をつける
2. 農家の人の労(ろう)□(どう)に感謝(しゃ)する
3. 一億の一万倍は一(いっ)□(ちょう)だ
4. エースの□(とう)手(しゅ)が三しんをとる
5. 体育と保(ほ)□(けん)の授(じゅ)業がある
6. よく動くアリは□(はたら)き者(もの)だ
7. 火山がふん火する前(ぜん)□(ちょう)を調べる
8. ピッチャーが□(とう)球(きゅう)練習をする
9. 兄に借金して本を買う □
10. 橋をわたって川の向こう側へ行く □
11. 一億は一万の一万倍だ □
12. 学級会で学級委員を決める □
13. 助けてもらった借りを返す □
14. 箱の側面に名前を書く □
15. 日本の人口は一億をこえている □
16. 工場の社員が朝礼に集まる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 14かん たんい6 A

なまえ

/ 17

1. 朝礼で全校□(じ)童(どう)が校庭に並(なら)ぶ
2. おもちゃの□(へい)隊(たい)を並(なら)べる
3. 北海道は寒(かん)□(れい)な土地だ
4. 山の□(こ)水(すい)が青くすんでいる
5. この絵本は幼(よう)□(じ)向けだ
6. 絵本の中の□(へい)士(し)がラッパをふく
7. 朝は□(れい)水(すい)で顔を洗(あら)う
8. 夕方に□(こ)岸(がん)をさんぽする
9. 兄と共同で一つの部屋を使う □
10. わからない言葉は辞典を引く □
11. 運動会で最初に走る □
12. 学校の美化委員になってそうじをする □
13. 家族と共に夏休みをすごす □
14. 初め □
15. 生まれて初めて海で泳いだ □
16. 兄に英語の辞典を借りる □
17. コンサートで歌手の美声にみんながききほれた □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 14かん たんい6 A-2

なまえ

/ 17

1. 父が育（いく）□（じ）のために仕事を休む
2. ようち園の園（えん）□（じ）が歌を歌う
3. 弟が水（すい）□（へい）の服を着て写真をとる
4. 神戸は□（ひょう）庫（ご）県（けん）にある
5. 牛乳（にゅう）を□（れい）蔵（ぞう）庫（こ）に入れる
6. ピンチでも□（れい）静（せい）に考える
7. 風がやんで□（こ）面（めん）がしずかになる
8. びわ□（こ）は滋賀（しが）県にある
9. 今年の初雪で庭が白くなった □
10. 新人投手が初陣を白星で飾る □
11. 書き初めの作品が教室に張り出される □
12. 近所の人と共同で畑を作る □
13. 図書館は公共の場所なので静かにする □
14. 中学生の姉は古典の授業（じゅ）が好きだ □
15. 図書館で動物の事典を読む □
16. 雪のつもった山がとても美しい □
17. 弟の美点は明るくてよくわらうところだ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 14かん たんい6 B

なまえ

/ 16

1. 兄と□(きょう)同(どう)で一つの部屋を使う
2. わからない言葉は辞(じ)□(てん)を引く
3. 運動会で最(さい)□(しょ)に走る
4. ごみを拾って町を□(び)化(か)する
5. 日本の古(こ)□(てん)を声に出して読む
6. 連続ドラマの□(しょ)回(かい)を家族で見る
7. 夕日の□(うつく)しさに見とれる
8. 朝礼で全校児童が校庭に並(なら)ぶ □
9. おもちゃの兵隊を並(なら)べる □
10. 北海道は寒冷な土地だ □
11. 森の中の湖でボートにのる □
12. 神戸は兵庫県にある □
13. 冬の朝の水道の水は冷たい □
14. 夜になると部屋が冷える □
15. 近所の小児科は土曜日も開いている □
16. 白いボートが湖上を進む □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 14かん たんい6 B-2

なまえ

/ 16

1. 電車は 公(こう)□(きょう) の乗り物だ
2. 主人公の気持ちに □(きょう) 感(かん)する
3. スポーツの 祭(さい)□(てん) が始まる
4. 五月は □(しょ) 夏(か) の風が心地よい
5. 今年の □(はつ) 雪(ゆき) で庭が白くなった
6. 小鳥が □(び) 声(せい) でさえずる
7. 友達(だち)の □(び) 点(てん) をさがして書く
8. 冷や
9. 冷やす
10. 冷やかす
11. 朝の通学路を 児童 が一列で歩く
12. 散歩中の 園児 が手をふってくれた
13. おじいちゃんは 兵庫県 に住んでいる
14. 物語の中で 番兵 がねむってしまう
15. 家族で 火山湖 を見に行く
16. 湖水 が朝日にかがやく

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 14かん たんい6 B-3

なまえ

/ 16

1. 兄とぼくには □(きょう) 通(つう) の友達がいる
2. 姉の高校は男女 □(きょう) 学(がく) だ
3. こん虫の 事(じ) □(てん) で名前を調べる
4. 開校記念の 式(しき) □(てん) に出る
5. 兄が引っこすなんて □(はつ) 耳(みみ) だ
6. 新人投手が □(うい) 陣(じん) を白星で飾る
7. 親切な行いが □(び) 談(だん) として広まる
8. 絵の具を □(び) 術(じゅつ) 室(しつ) に運ぶ
9. 冷める □
10. 熱いお茶を少し 冷ます □
11. 母が図書館で 育児 の本を借りる □
12. おばの家に元気な 男児 が生まれた □
13. くるみ割り人形は 兵隊 の服を着ている □
14. 港で 水兵 が船の上から手をふる □
15. 運動のあとで 冷たい 麦茶を飲む □
16. 湖面 に山がうつる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 14かん ふりかえり6 A

なまえ

/ 24

1. 店の一(いっ)□(かい)でパンを売る
2. 図書館での□(いん)食(しょく)は禁止(きんし)だ
3. □(えき)前(まえ)の通りに店がならぶ
4. 村の□(い)戸(と)で水をくむ
5. 体育の時間に号(ごう)□(れい)をかける
6. 地図で学校の□(い)置(ち)を確(たし)かめる
7. □(さ)賀(が)はのりの産地だ
8. 使わない机(つくえ)を□(そう)庫(こ)にしまう
9. 兄に□(しゃっ)金(きん)して本を買う
10. 一(いち)□(おく)は一万の一万倍だ
11. 朝礼で全校□(じ)童(どう)が校庭に並(なら)ぶ
12. 北海道は寒(かん)□(れい)な土地だ
13. まくが下りて 場面 がかわる
14. テストの前は 不安 でねむれない
15. ぼくと妹はとても 仲 がよい
16. 転校した友達から 便り が届(とど)く
17. 橋をわたって川の向こう 側 へ行く
18. おもちゃの 兵隊 を並(なら)べる
19. 恐竜が栄えた 白亜紀 の地層を調べる
20. 庭(にわ)の 木 に小鳥(とり)がとまる
21. 冬は五時にはもう 夜 になる
22. フェリーという大きな 船 に乗(の)る
23. 学級会で学級 委員 を決める
24. 森の中の 湖 でボートにのる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 14かん ふりかえり6 B

なまえ

/ 24

1. 帰ったらすぐ宿（しゅく）□（だい）をする
2. 戦（せん）□（そう）のない世界を願う
3. この池にはかっぱの□（てん）説（せつ）がある
4. 毎日練習して算数に自（じ）□（しん）を持つ
5. 農家の人の労（ろう）□（どう）に感謝（しゃ）する
6. 川に□（まる）太（た）の橋（はし）をかける
7. □（らい）年（ねん）は妹も小学生になる
8. パンは小（こ）□（むぎ）から作られる
9. エースの□（とう）手（しゅ）が三しんをとる
10. ごみを拾って町を□（び）化（か）する
11. 毛布（ふ）を□（まる）洗（あら）いする
12. 話し合いの□（そう）点（てん）をまとめる
13. 先生のふえの音を聞いて集合する □
14. 森のおくに古い館がたっている □
15. においをかぐ犬の鼻はいつもぬれている □
16. 転んでズボンにどろが付く □
17. テストで八十点以上をとる □
18. あの山はとなりの山より低い □
19. 国語辞典の例文をノートに写す □
20. 山の天候が急に変わる □
21. 毎日歩いて健康に気をつける □
22. 景気回復の兆しが見え始めた □
23. 兄と共同で一つの部屋を使う □
24. 運動会で最初に走る □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 14かん ふりかえり6 B-2

なまえ

/ 24

1. わからない言葉は 辞(じ) □(てん) を引く
2. 学校の 屋(おく) □(じょう) から町を見る
3. エレベーターが □(じょう) 下(げ) にうごく
4. ぼくは父に似(に)て □(まる) 顔(がお) だ
5. クラスが 一(いち) □(がん) となって歌う
6. 本を読んだ数を弟と 競(きょう) □(そう) する
7. 学級会で 論(ろん) □(そう) が続く
8. 母からの □(でん) 言(ごん) を姉に話す
9. お正月にテレビで 駅(えき) □(てん) を見る
10. □(しん) 号(ごう) が青になったらわたる
11. トランシーバーで 通(つう) □(しん) する
12. よく動くアリは □(はたら) き者(もの) だ
13. かばんに名札を 付け る □
14. 家の 付近 で落とし物を探(さが)す □
15. 点数が五十点 以下 ならやり直す □
16. ピーマン 以外 は全部食べた □
17. ぼくは兄より背(せ)が 低い □
18. 今朝は気温が今年の 最低 を記録した □
19. ふわふわの雲をわたあめに 例え る □
20. 教科書の 例文 を音読する □
21. 運動会の日は 天候 にめぐまれた □
22. 北海道と沖縄では 気候 がちがう □
23. 朝ごはんを食べるのは 健康 によい □
24. 早ね早起きで 健全 な生活を送る □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 14かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 18

6	5	4	3	2	1
館	飲	題	面	集	階
部首	部首	部首	部首	部首	部首

12	11	10	9	8	7
付	井	争	不	鼻	駅
部首	部首	部首	部首	部首	部首

18	17	16	15	14	13
低	位	伝	仲	以	令
部首	部首	部首	部首	部首	部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 14かん かん字のしくみ 2

なまえ

/ 18

6	5	4	3	2	1
候	倉	信	便	例	佐
部首	部首	部首	部首	部首	部首

12	11	10	9	8	7
兆	億	働	側	健	借
部首	部首	部首	部首	部首	部首

18	17	16	15	14	13
初	冷	典	兵	共	児
部首	部首	部首	部首	部首	部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 14かん 一字の音と訓

なまえ

/ 24

○の中の漢字の音読みと訓読みを、語に合うひらがなで□に記せ。

鼻

訓 音

8 鼻水 □

7 鼻音 □

飲

訓 音

6 飲み物 □

5 飲食店 □

面

訓 音

4 細面 □

3 場面 □

集

訓 音

2 集まり □

1 集合 □

候

訓 音

16 候文 □

15 天候 □

倉

訓 音

14 倉 □

13 倉庫 □

仲

訓 音

12 仲間 □

11 仲介 □

井

訓 音

10 井戸 □

9 市井 □

上

訓 音

24 上着 □

23 屋上 □

初

訓 音

22 初雪 □

21 最初 □

働

訓 音

20 働き者 □

19 労働 □

借

訓 音

18 借り物 □

17 借用 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 14かん ふたつのよみ

なまえ

/ 24

次の——線の漢字の読みをひらがなで□に記せ。

1. 愛犬家の 集い が公園で開かれる □
2. みんなの作文を 文集 にまとめる □
3. 夕日で 海面 が赤く光る □
4. 緊張(きん)した 面持ち で待つ □
5. 駅前に 飲食店 がならぶ □
6. ハイキングでは 飲み水 を多めに持って行く □
7. 市役所のとなりに 新館 がたつ □
8. 森のおくに古い 館 がたっている □
9. 花粉症(しょう)で 耳鼻科 に通う □
10. テストで百点を取って 鼻高々 だ □
11. 二つのチームが優勝(ゆう)を 争う □
12. 学級会で 論争 が続く □
13. 市井 の人々の暮らしを描く □
14. 夏は冷たい 井戸水 でスイカを冷やす □
15. かばんに名札を 付ける □
16. 雑誌(ざっし)の 付録 で遊ぶ □
17. つまらないけんかで 不仲 になる □
18. 不動産屋の 仲介 で部屋を借りる □
19. お正月にテレビで 駅伝 を見る □
20. 糸電話で声が 伝わる □
21. 習字の大会で 一位 をとる □
22. 百の 位 の数字を答える □
23. ぼくは兄より背(せ)が 低い □
24. 最低 でも一日三十分は本を読む □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 14かん じゅくごのくみたて

なまえ

/ 20

二字の意味のつながりを考え、合う説明の記号を書きましょう。

- ア 意味の近い二字
- イ 反対の意味や対になる二字
- ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す
- エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す
- オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

1. 音階 □ 温暖
2. 集合 □ 急行
3. 細面 □ 左右
4. 出題 □ 読書
5. 会館 □ 未定
6. 駅名 □

7. 目鼻 □
8. 不安 □
9. 戦争 □
10. 寄付 □
11. 命令 □
12. 不仲 □
13. 宣伝 □
14. 上位 □

15. 高低 □
16. 補佐 □
17. 実例 □
18. 受信 □
19. 穴倉 □
20. 兆候 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 14かん よじじゅくご

なまえ

/ 23

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましょう。

1. 離合□散 (シュウ)
2. □目躍如 (メン)
3. 閑話休□ (ダイ)
4. 鯨□馬食 (イン)
5. 前後□覚 (フ)
6. 百家□鳴 (ソウ)
7. □和雷同 (フ)
8. 朝□暮改 (レイ)
9. □心伝心 (イ)
10. 勢力伯□ (チュウ)
11. 暗雲□迷 (テイ)
12. 半□半疑 (シン)
13. 質実剛□ (ケン)
14. 富国強□ (ヘイ)
15. 沈着□静 (レイ)
16. □志貫徹 (ショ)
17. □意下達 (ジョウ)
18. 山川草□ (モク)
19. 百鬼□行 (ヤ)
20. 故事□歴 (ライ)
21. 南□北馬 (セン)
22. 意気□合 (トウ)
23. □辞麗句 (ビ)

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 14かん ごじをなおす

なまえ

/ 24

次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1. ドレミの音快をピアノでひく
   誤 ［　］ 正 ［　］
2. みんなの作文を文終にまとめる
   誤 ［　］ 正 ［　］
3. 風がふいて池の水免がゆれる
   誤 ［　］ 正 ［　］
4. 前置きはやめて本弟に入る（お）
   誤 ［　］ 正 ［　］
5. 山小屋に印料水を運ぶ
   誤 ［　］ 正 ［　］
6. 体育款でとび箱をする
   誤 ［　］ 正 ［　］
7. 始発疫からすわって行く
   誤 ［　］ 正 ［　］
8. マ行やナ行の子音は尾音だ
   誤 ［　］ 正 ［　］
9. 練習が腐足して試合に負けた
   誤 ［　］ 正 ［　］
10. 戦掃のない世界を願う
    誤 ［　］ 正 ［　］
11. 市斉の人々の暮らしを描く
    誤 ［　］ 正 ［　］
12. 雑誌の怖録で遊ぶ（ざっし）
    誤 ［　］ 正 ［　］
13. 宇宙船の司鈴官になる（うちゅう）
    誤 ［　］ 正 ［　］
14. 水曜日囲外は家で勉強する
    誤 ［　］ 正 ［　］
15. この池にはかっぱの田説がある
    誤 ［　］ 正 ［　］
16. マラソン大会で上違に入る
    誤 ［　］ 正 ［　］
17. 最廷でも一日三十分は本を読む
    誤 ［　］ 正 ［　］
18. 左賀はのりの産地だ
    誤 ［　］ 正 ［　］
19. 算数で比励のグラフをかく
    誤 ［　］ 正 ［　］
20. おばあちゃんに郵敏で本を送る
    誤 ［　］ 正 ［　］
21. 侵号が青になったらわたる
    誤 ［　］ 正 ［　］
22. 使わない机を騒庫にしまう（つくえ）
    誤 ［　］ 正 ［　］
23. 学級委員の巧補に名前があがる
    誤 ［　］ 正 ［　］
24. 引っこし先の酌家に住む
    誤 ［　］ 正 ［　］

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

じゅん2きゅう 14かん おなじおんのかんじ

なまえ

/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

1. 学校の□(カイ)段(だん)をゆっくり上がる
2. 反対派を□(カイ)柔(じゅう)する
3. みんなの作文を文(ぶん)□(シュウ)にまとめる
4. 明日は□(シュウ)業(ぎょう)式で夏休みになる
5. □(ダイ)裏(り)は平安京の北部にあった
6. 新しい遊具が話(わ)□(ダイ)になる
7. 山小屋に□(イン)料(りょう)水(すい)を運ぶ
8. 鐘の音の余(よ)□(イン)が残る
9. □(カン)部(ぶ)を氷で冷やす
10. 町の博(はく)物(ぶつ)□(カン)を見学する
11. 感染症を調べる□(エキ)学(がく)の専門家
12. □(エキ)前(まえ)の通りに店がならぶ
13. 雑誌(ざっし)の□(フ)録(ろく)で遊ぶ
14. バスが少なくて□(フ)便(べん)だ
15. 兄は面白い発(はっ)□(ソウ)で工作する
16. 話し合いの□(ソウ)点(てん)をまとめる
17. クイズの□(セイ)解(かい)を発表(はっぴょう)する
18. 市(し)□(セイ)の人々の暮らしを描く
19. 王様が家来に命(めい)□(レイ)する
20. プレゼントのお□(レイ)に手紙を書く
21. 陸軍の大(たい)□(イ)が部隊を率いる
22. テストで八十点□(イ)上(じょう)をとる
23. 母からの□(デン)言(ごん)を姉に話す
24. 友達(だち)の家に□(デン)話(わ)をかける

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10